

- ◆企画名 全国大学ピアサポーター合同研修会「ぴあのわ in 愛媛」  
日程 2019年12月7日(土)～12月8日(日)  
場所 愛媛大学・松山大学  
参加者数 6名(ピア・サポーター5名、職員1名)  
目的

- ・ぴあのわ in 愛媛への参加を通じて、全国のピア・サポーターと交流する。
- ・様々なセッションに参加し、参加者のピア・サポート力の更なる養成を図る。
- ・自分自身で考察を行うことより、ピア・サポートを担う中で得た経験を学びに可視化する。

## 内 容

### 【1日目】

- ・お接待ツアー
- ・記念講演「ハテナに学ぶ」
- ・ピア・サポート力養成講座(1)、(2)
- ・夜楽塾  
基調講演「創造力を生む『遊び』」  
ポスターセッション

### 【2日目】

- ・学生セッション
- ・ワールドカフェ



## 効 果

- ・日本全国のピア・サポーターと交流することができ、関西大学のピア・コミュニティについて広報することができた。
- ・学生セッションにおいて、各々が他大学のピア・サポート活動を体験することができ、今後の企画に活かせるアイデアを得ることができた。
- ・ピア・サポート力養成講座を通じて、自分や関西大学ピア・コミュニティに足りないものを自覚する一方で、関西大学独自の取組や自身のスキルなども自覚し、「経験を学びに可視化する」ことができた。

## 改 善 点

- ・他大学の参加者には1.2年生が多く、より多くの学びを得てピア・サポート活動に活かすために、本学も1.2年生に参加してもらう必要があると感じた。
- ・他大学の参加者として教職員も一定数おり、本学からも多くの職員が参加していただけることを望む。

## 感 想

- ・積極的に様々な大学のピア・サポーターと交流し、親睦を深められた。その中で、他大学のピア・サポート活動と関西大学の活動を比べることで大きく異なる点や、似た悩みなどを発見することができ、それらを共有できたことは非常に貴重な経験になった。
- ・夜楽塾において、職員と一緒にいてくださることによって、他大学のピア・サポーターだけでなく、教職員ともつながりやすくなり大変心強かった。
- ・主催者の許可を得て、本学で実施する他大学交流会「Peer-Kan's」のお知らせができ、多くの大学に興味を持ってもらえた。今回の参加で、他大学のピア・サポーターが悩みの共有や解決を望んでいることが分かったので、「Peer-Kan's」のプログラムの参考にしたい。また、運営面でも参考にしたいところが多々あった。
- ・来年は、名古屋大学・岐阜大学共催でぴあのわが開催されるが、他大学のピア・サポーターと交流することで学べるものがたくさんあることから、次回も是非参加したい。